

医療機関名	笹岡皮膚科クリニック			開設者もしくは管理者(医師名)	笹岡 龍次					
所在地	〒	708-0001	津山市小原125-15							
TEL	0868-31-3000			FAX	0868-31-3001					
E-mail				ホームページ						
診療科	皮膚科									
病床数	一般	0	床	療養	床					
診療日及び 診療時間	曜日	月	火	水	木	金	土			
	午前	9:00~12:00	9:00~12:00	9:00~12:00	9:00~12:00	9:00~12:00	9:00~12:00			
	午後	15:00~18:00	15:00~18:00	15:00~18:00		15:00~18:00	14:00~16:00			
訪問診療日及び 訪問診療時間	曜日	月	火	水	木	金	土			
	午前									
	午後									
相談窓口										
担当部署名				担当者名	笹岡 龍次					
TEL	0868-31-3000			FAX	0868-31-3001					
E-mail										
サービス担当者会議への取組 (可能なものに○を記入してください。)				参加している職種 (可能なものに○を記入してください。)						
	貴医療機関で	()	分程度なら可能	医師	看護師	MSW	PT・OT・ST	薬剤師	栄養士	その他 ()
	患者宅で	()	分程度なら可能	医師	看護師	MSW	PT・OT・ST	薬剤師	栄養士	その他 ()
	FAX等での指示									
入退院時カンファレンスへの出席 (該当するものに○を記入してください。)				参加している職種 (可能なものに○を記入してください。)						
	出席できる	()	分程度なら可能	医師	看護師	MSW	PT・OT・ST	薬剤師	栄養士	その他 ()
	都合が合えば出席できる	()	分程度なら可能	医師	看護師	MSW	PT・OT・ST	薬剤師	栄養士	その他 ()
○	出席は困難									
ケアマネと医師との面談方法 (可能なものに○を記入してください。)										
直接面談	往診同席	外来同席	電話連絡	FAX連絡	メール連絡	その他(具体的に記入)				
		○								
主治医が面談等の対応が比較的可能な時間帯										
曜日	月	火	水	木	金	土	要相談			
時間帯		午後			午後					
訪問診療	()	している		年間 実 () 人程度						
	(○)	していない		主なエリア						
在宅療養をしている 人への往診	()	している		主なエリア						
	(○)	していない								
在宅患者の看取りについて (昨年実績)		()	している		(○)	していない				
		自宅	人	特養	人	特定施設	人			
在宅療養支援診療所の届出		()	在宅療養支援診療所(1)							
		()	在宅療養支援診療所(2)							
		()	在宅療養支援診療所(3)							
		(○)	していない							

訪問診療での対応について 要相談○、受入不可×のいずれかをご記入ください。			
項 目		項 目	
×	経鼻胃管の方	×	人工呼吸器装着の方
×	胃ろうの方	×	痰の吸引が必要な方
×	腸ろうの方	×	気管切開をしている方
×	ストーマの方	×	化学療法を必要とする方 可能な範囲()
×	尿道カテーテルの方	○	創傷処置が必要な方(抜糸・抜鉤、ガーゼ交換)
×	膀胱ろうの方	×	比較的単純骨折の方 (術後または保存的治療でリハビリを要しないもの)
×	腎ろうの方	×	人工透析の方
×	ドレーン挿入を行っている方(PTCD)	○	褥瘡ケアの必要な方
×	ドレーン挿入を行っている方(胸腔)	×	ターミナル期の方
×	ドレーン挿入を行っている方(腹腔)	×	緩和のための麻薬使用の方
×	ポート(静脈リザーバー)を設置している方	×	認知症の方
×	TPNをしている方	×	精神疾患の方
×	在宅酸素療法の方		
入院受入れについて(有床診療所のみ) 要相談○、受入不可×のいずれかをご記入ください。			
項 目		項 目	
	経鼻胃管の方		人工呼吸器装着の方
	胃ろう・腸ろうの造設		痰の吸引が必要な方
	胃ろう・腸ろうの交換		気管切開をしている方
	ストーマの方		化学療法を必要とする方
	尿道カテーテルの方		創傷処置が必要な方(抜糸・抜鉤、ガーゼ交換)
	膀胱ろうの方		比較的単純骨折の方 (術後または保存的治療でリハビリを要しないもの)
	腎ろうの方		人工透析の方
	ドレーン挿入を行っている方(PTCD)		褥瘡ケアの必要な方
	ドレーン挿入を行っている方(胸腔)		ターミナル期の方
	ドレーン挿入を行っている方(腹腔)		緩和のための麻薬の使用
	ポート(静脈リザーバー)を使用している方		認知症の方
	TPNをしている方		精神疾患の方
	物理療法		作業療法
	理学療法		えん下・言語療法
病院のPR等、お書きください。			